

第 6 回
(仮称)干潟地域小学校
学校再編代表者会議
議事録

日 時：令和 6 年 8 月 2 9 日（木）
場 所：ひかた市民センター 1 階ホール

第 6 回 (仮称)干潟地域小学校 学校再編代表者会議

日 時 令和6年8月29日 (木) 午後6時30分

場 所 ひかた市民センター 1階ホール

議事日程

- 1 開 会
- 2 前回議事について
- 3 議 題
 - (1) 議案第 4 号 統合校の名称について (諮問)
- 4 その他
- 5 閉 会

出席委員 (22名)

保護者代表

中和小PTA	金親 大	中和小PTA	木内 貴之
中和小PTA	越川 聡子	萬歳小PTA	伊藤 政徳
萬歳小PTA	細谷 素子	古城小PTA	林 禎和
古城小PTA	實川 博之	古城小PTA	大木いずみ

地域住民代表

中 6 区区長	石田 健二	R5萬歳 3 区区長	椎名 清治
R5西 2・9 区区長	米本 一章		

学校教育関係者

中和小校長	水須 三樹	萬歳小校長	小長谷 晶
古城小校長	宮内 百枝		

福祉関係者・青少年育成関係者

青少年相談員	小久保和宏	民 生 委 員	大湊 一文
青少年相談員	秋葉 教子		

その他教育委員会が必要と認める者

干 潟 町 中 央
保 育 園 保 護 者
ま ん ざ い 保 育 所
保 護 者
古 城 小 学 校
運 営 協 議 会 委 員

高木奈保子

花香 真菜

金杉 光信

中 和 小 学 校
評 議 員
古 城 保 育 所
保 護 者

玉井 正博

小角 早苗

欠席委員（２名）

萬 歳 小 P T A

石井 幸恵

ま ん ざ い 保 育 所
保 護 者

石井 真也

事務局職員出席者

教 育 長

向後 依明

学 校 教 育 指 導 室
室 長

臼倉 浩

教 育 総 務 課 長

八馬 裕樹

教 副 課 長

八木 幸生

学 校 再 編 室 幹 事

椎名 倫史

学 校 再 編 室 査 査

教 育 総 務 課 長

向後 稔

教 育 総 務 課 長

金谷 健二

教 副 課 長

石毛 厚史

施 班 長

林 義樹

学 校 再 編 室 査 査

高根 幸弥

傍聴者 ０名

1 開 会

○事務局　それでは、これより（仮称）干潟地域小学校学校再編代表者会議を開催させていただきます。

2 前回議事について

○事務局　それでは、次第の2 前回議事について、資料1 の第5 回会議の議事録を配付しております。恐れ入りますが、お時間のある時にご覧いただければと思います。

続きまして、3 議事に移ります。議事に関しては会長に進行をお願いしたいと思います。よろしくお願いします。

3 議 題

（1）議案第4号 統合校の名称について（諮問）

○会長　それでは、議事に入らせていただきたいと思います。

前回の会議に引き続き、議案第4号について審議を進めます。最初に事務局より説明をお願いします。

○事務局　（資料説明）

○会長　事務局の説明は終わりました。

初めに校名の決め方について、今説明ありましたが、資料4 の下の参考にある校名も含めて選んでいきたいと思いますが、皆さんいかがでしょうか。

特にご異議がないようですので、参考のところも含めて校名を選定していきたいと思います。今回はせっかくですので皆さんが選んだ理由や質問、ご意見などを一人ずつ伺いたいと思いますのでよろしくお願いします。

○委員　技術的な質問なんですけれども、例えばこの校名って校歌で歌われることってというのはきっと想定されると思うんですけれども、校歌の中で歌いやすい文字数やそういったものってというのは参考までに何かあるんでしょうか。もしよろしければ事務局お聞かせ願いたいと思います。そういうこともこの校名選びっていうところで参考にしていけないといけないのではないかなと思うんですけれども、いかがでしょうか。

○事務局　細かい技術的なところは音楽の専門家の話になってしまうかと思いますが、見る限り特に、他の学校の事例とか見ますとそんなに決まりがないのかなと思います。

○会長　それでは一人ずつ意見をお伺いいたしますので、何かあればまとめてその時に質問

もいただければと思いますので、よろしくお願いをいたします。

本日欠席の委員さんからご意見を預かっているそうなので事務局から発表をお願いいたします。

○事務局　意見としましては平仮名のひかたというのは避けたほうがいいのではないのでしょうかということです。ただ、ひかた〇〇というような名称は差別化が図れて良いと思いますということです。理由としましては、ひかたという言葉だけだと、干潟小と言葉の読みが類似しているため、聞き間違いをしやすいのではないのでしょうかということです。例えば陸上大会で点呼や表彰者のアナウンスの際に聞き取りにくさが発生する、また、教育委員会や給食センターのように総合的に学校を管理するところでは、電話の対応や内部の連絡の聞き間違いが発生してしまうことが懸念されます。現在干潟小学校と干潟中学校が存在することを鑑みますと、これ以上類似した名称は避けたほうが無難に思います、ということでご意見をいただいております。

○会長　それでは出席されている委員さんから順番にご意見を伺いたいと思います。

○委員　これに意見っていうのは正直難しいところがありまして、私も一応5票選びましたけども、結構似たり寄つたりの名前が揃ってるなっていう印象なので、正直漢字の読み方の違いとか、平仮名、漢字の違いとかそういったところもあって、これをどうやって選んでいくのかって、正直私も今困っています。

○委員　非常に悩んでいますけど、個人的にはひかたっていうのは入りたいかなっていう思いもあるし、ちょっと前に話聞いたんですけど、今の3校の校章には椿が実は入ってるという話を聞いたんですよ。それだったら椿が素晴らしいなと思って自分も椿に入れたんですけど、今のところ皆さんの考えを聞きたいかなっていうのが正直なところです。

○委員　この選ばれた選定結果を見る限り、選んだ方は皆さん干潟にちなんだ、何かしら繋がってる名前がいいんだなっていうのを感じました。自分自身は椿に入ってるんですけども、3校に共通する名前がいいんじゃないかなと思います。

○委員　私は旭北小学校を一番に入れたんですけど、これ以上北に小学校がないので、中央小学校があるので北でもいいのかなって思いました。

○委員　椿がいいなって思ったんですけど、ひかたは類似するものがたくさんあるってことで、個人的には平仮名のひかた八万石が、個人的にはです。今思うのはそんな考えです。また皆さんのご意見聞きながら、もしかしたら優柔不断になるかもしれませんが、今のところはそういう意見です。

○委員　私は椿、ひかた、干潟八万石あたりに大体入れました。私の場合は一位にはやっぱりひかたっていうものをあえて入れさせていただきました。校名の多い順で見ますと、やはり保護者、教職員、住民っていうところの投票されてる方が非常に多くて、なかなか今在学されてる生徒っていう部分を除いて考えてみると、地域住民の一番思いが強い部分にこのひかたっていうのが表れているのかなというふうに感じまして。類似校名がどうのこうのっていう話はあるんですけども、あえてひかたに入れさせていただきました。

類似校名につきましては、例えば干潟中学校、これはおそらく統廃合が行われて校名が変わってしまうのかなと、また豊畑小学校と干潟小学校っていうのも統廃合の議論が進んでるというふうに伺っています。そうすると現状ここ数年間は被ることがあるんですけど、今後残ることを考えると、ひかたというのを我々が名乗っても何ら問題ないのかなというふうなことを思いまして、あえてひかたというところに入れさせていただきました。

○委員　私も干潟町に小学校があるので、ひかた小学校がいいと思っていて、あともう一つ入れたのが椿小学校、椿の海から取った椿がいいかなと思っております。

○委員　私は上から順に言うと旭北小学校、それから八万石小学校、ひかた未来小学校、個人的には未来という言葉が結構好きなんで、この前話しましたが、つくば未来市っていうがあるので、未来をつけて、干潟小学校が現在あるんだけど、区別ができるからいいかななんて思ったりしました。

それと豊畑小学校と干潟小学校が統合に向けてどこまで議論が進んでるかは分かんないですけども、そうなってくると現在の干潟小が名前が変わるんじゃないかなと思ったりするんですね。そうすると干潟小もありじゃないかなと思ったり、そういう気持ちも頭の中にあるんですね。だから干潟町の学校で3校が一つに統合されて、現在の古城小を校舎としてこれからやっていくっていうことなので、やはり地域の住民の皆さんも校名として、ひかたっていう名前は残したいって気持ち結構強いと思うんですよ。だから、干潟小があるからやむを得ず椿小とか椿の海小学校とかね、こういうふうなのが出てきてるんじゃないかなと思うんですよ。それがなければ干潟小でいっちゃうんじゃないかなと思ってるんですよ。

話があっちいたりこっちいたりしましたけれども、できるならばひかた小でいけないかなって思っています。それが一番気持ちは強いです。それが可能でなければ、そんなにこだわりはないんだけど椿小でもいい、椿ってそういう地区がありますからね、匝瑳市に。椿っていうのが本当にあったかどうかっていうのは、あれは昔のお年寄りの話として伝わってるんで、その根っこが椿の海になったって話みたいですから。椿小もいいなと思ってるんで

すけどね、それだったら椿の海小あたりがいいかななんて思ったり、自分としては先ほど申したように、旭北小と八萬石小、ひかた未来小がいいかなと思います。

○委員 自分は旧干潟町の花ってことで椿小がいいかなって入れました。あとはひかた小学校もいいかなと思ってます。

○委員 私はひかた東小学校で卒業したんですけど、校歌にひかたって出ちゃってるので、それでひかたっていうのがあるだと思ってます。それで、椿小学校っていうのは私も気になって、匝瑳市に椿っていうのがあると、あれって思っちゃうんですね。だったら私はひかたって個人的に思ってます。自分はひかたにいるんだよって言うと、駅の干潟の近くって言われたりするんですけど、ひかただからって言って、私は地方に行ったりしても色々話しています。自分の中でやっぱりひかたっていうのはなかなか大事だなと思いますね。

○委員 私も変わりありませんが、椿とかひかたという名称が入ったほうがいいかなというふうに考えておりました。それでちょっと教員の立場からいうと、ある一定の期間になるかもしれませんが、ひかたは押しにくいかなというふうに感じています。やっぱりちょっと混乱が生じる可能性があるかなと思います。恥ずかしい話なんですけれども、電話の対応をした時に中和小から電話を受けた時に、私よく中央小と聞き間違えていたことが結構ありまして、中央と中和もちょっと聞き取りにくい中、干潟小とひかた小は非常に混乱を生じる元かなというふうに感じております。

ただ個人的には最初に申し上げましたけど、ひかたというやっぱり干潟町の小学校ですので、ひかたという名称は入ったほうがいいと感じており、1票のところに入ってるんですけども、ひかた椿って1票入れたのは私なんですけど、そういった名称もありかなと、ひかた〇〇っていうような名称でひかたの名前を残すっていうような形もありかなというふうに考えております。

○委員 この会議で前にも申し上げたんですけど、干潟小学校が使えるんならこんな公募も何もやらなくて、すんなり決まったと私は思うんですけど、干潟小学校が使えないから公募までして、これだけの意見を出していただいたと思うんですけど。私はやはり椿の海にちなんで椿か八万石くらいしか思い浮かばなかったんで、椿と八万石、あと私しか入れてないんですけど、つばきの里っていうのも入れさせていただきました。今の干潟小学校が残るか残らないか分からないですけど、それはまた何年か先の話で、今の統合小学校がまず先陣を切って統合していくんで、何らか名前を付けないといけないとは思って、思いがあってひかたって入れるのもありだと思うんですけど、もう全然ひかたを入れなくても私はいいんじゃない

ないかと思って、ひかたの文字は入れませんでした。

○委員 私も皆さんと同じように椿小学校かひかた小学校っていうところを選ばせていただいていた。何らかの形でひかたという言葉、ひかたの地名が残らないかなっていうのはずっと考えていて、ゆくゆく干潟中学校、干潟小学校も統合の話が進んでいくとなると、ここでひかた小学校っていう名前を残してもいいんじゃないかなっていう思いもありました。ただ運営上、事務手続き上、絶対に混乱は生じるなっていうのは意見を伺ってすごく実感したので、あえてそれを名前につけることもどうなのかなってところで今迷いは生じてるところではあります。

子ども達の意見っていうところも見えていくと、やっぱり椿っていう単語が皆さんいろいろと票数も多かったりだとか、理由もパツとすぐ思い浮かぶっていうところで、椿かひかたどちらかが干潟地域の統合小の名前としてはしっかりと馴染みやすくなってくるのかなっていうふうに感じています。

○委員 3校の校章が椿で出来てたっていうのもあって、共通しているし、旧干潟町の花が椿、確か干潟町のマークにもそれが入ってたような気もしたんで、干潟地区として椿がやっぱりシンボルにもなってるんで、椿小学校でいいと思って私は選びました。ただやっぱり皆さんが言ってるように、私が一番心配なのは干潟中学校とちょっと関係性がなくなっちゃうからそれがどうするのかなっていうのはあったんですけども、でも現状の中では私は椿小でいいのかなと思っております。

○委員 干潟小学校とひかた小学校でやっぱりちょっと混乱しちゃうなと思ったので、ひかたってつけるんだったら、ひかた何何小学校とかのほうがやっぱりいいと思いました。あと旧干潟町の花が椿って、理由や思いなどのところに書いてあって、素敵だなって思ったし、椿の海の椿でいいなと思って入れました。

○委員 自分の子どもが今小学生なんですけども、この校名の募集する時に小学校で子ども達が、今日みんなで椿小学校だったよって話がすごい盛り上がってました。その話を聞いた上で、親御さんからいろいろ子ども達も話を受けて、私も椿小学校で応援してあげようと思って同じ名前にしました。

○委員 私も椿、あとひかたという名前が入ったほうがいいかなっていうように感じています。皆さんのご意見を見させていただいて、小学生また地域の方々も椿というものにこれだけの意味合いを感じているのかなっていうところで、校章を考えたり、あるいは何かシンボルとしてイラストといいますか、そういうのを作る際も花の絵があると考えやすいのかな

ていうふうに思いました。

もう一つはやはりひかたを残したいのかなというふう感じたんですけども、いろいろな混乱を招きやすいのかなということと、もう一つあとひかた八万石というのも気になっているところではありましたが、やはり小学校ですと長すぎるのも、どんどん短縮化されてしまうのかなというところで、椿、あるいはひかたに何か短いものがついた5文字6文字程度のものがあるのかなというふう感じているところです。

○委員 自分もひかた未来小学校を選びました。ひかただけではやっぱり混乱を招くので、その辺はちょっと避けたいなということもありました。あと一票ほうで入ってますけども、もう3校が一からスタートするので心機一転、全然意味合いのない新しい学校っていう名前の感じで、穂希、理由が結構良かったのでそちらを私は選ばせていただきました。

○委員 悩ましいところなんですけど、私個人の意見としては3校共通してる椿小学校か、ひかたの名前をやっぱり残したいので、ひかた〇〇小学校とかのほうが私としてはいいのかなと思いました。

○委員 私はひかた小、椿小を選ばせていただきました。あと個人的なんですけども、子どもと一緒に応募させてもらったんですけども、今回は選ばなかったんですけども、ひかた椿小というのを応募させてもらっております。

○委員 学校名を考えるにあたって、かなり子どもたちと相談をしながら考えました。萬歳小に娘達に通っているんですけど、たまたま創立150周年記念で小学校の歴史を勉強するという機会がありまして、その際に椿の海だったということをすごく強調して子ども達が勉強していたのを感じました。子ども達みんなが共通して椿という言葉何かしら入れてほしいという思いがあるなというふうに思って、椿小っていうのと、あと椿に絆と書いて椿絆小というのを応募させていただきました。あとひかたも残したいっていう娘の意見もあったんですけども、干潟小とやっぱり区別がつかないので、ひかたを入れるならばひかた未来小もいいかなという意見でまとまったというところでした。

○会長 私も意見をちょっと言わせていただけると、私は応募はしなかったんですけども、校名をいろいろ選ぶ中では椿小、あとはやはりひかたというのはやっぱり馴染みがあるのでいいなと思ったんですけども、ひかたはやっぱりちょっと混乱が生じるのかなと、豊畑と干潟小の統合もこれから進むとは思うんですけども、今後も干潟駅は残るだろうと、そうすると干潟、ひかた、これがずっと付きまってしまうのかなというところで、椿か八万石あたりかなというふうには思ったんですけども、どの案が選ばれたとしても、しっかり考えた

上での意見でこの委員会から出されればいいかなと思いますので、今日それを決めたいと思いますのでよろしくお願いします。

それでは、ほかに何か皆さんいかがですか。

決め方ですね。これを一つずつやるのか、上位いくつかに絞って採決をとるのか。今のご意見を聞くと、みなさん思い入れがあって、意見が分かれているような感じを受けました。決め方については皆さん何かご意見とかありますか。最終的に多数決で採決はしたいと思うんですけども、決めるのは一つとなります。

○委員 この中から選ぶのは正直大変だと思うんですけど、ここから一人二つだけもう1回選出して、その中からもう1回ちょっと詰めるっていう作業でいいのかなと個人的には思っています。

○会長 ただいま一人2案を選んで、そこからもう一度考えていくという意見が出ましたけれども、いかがでしょうか。資料4のところに皆さんの選定結果、上位10案ってありますけれども、これは一人5案以内ということで選んでいただいた結果ですけども、ただいまの意見としては5案ではなくて、2案で選んでいただいて、そこから絞っていくっていう意見が出されましたけど、いかがでしょうか。

○委員 この10案ですか、そこから絞る、また2案って言ったら難しくならないですか。一票のやつもまた選んでいいんですか。なかなか決まらないと思うんですけど。

○委員 椿という言葉を残すか、ひかたという言葉を残すか、それから八万石を残すかみたいな感じのアプローチの仕方もあるのかなと思ったんですけど。それで3つくらいに絞る。先ほど多かったのはひかたっていう言葉を残したいっていう意見がありましたよね。それから椿を残したいって。八万石はあんまりなかったかな。校名として言葉を残したいっていうので絞れないかなと思ったんですが。

○委員 さっきの2案を選ぶというのはいいいと思うんで、今言ってくれた話も生かした中で二つを選んで、上位二つをまず決めて、それでまたその二つの中から投票で決めて最後一つにするような形ではどうかなと思います。

○委員 上位10案だけじゃなくて、この1票のところからも選びたいと思ったんですけど、選んでも大丈夫ですか。

○会長 みなさんが良ければ、上位10案だけじゃなくて、1票しか入ってないものも含めて選んでもいいという形でいかがでしょうか。

それでは、1票しか入ってないものも含めた中で2案を選ぶということでお願いいたします。

す。

そして次にですね、ひかた小学校というのが上位 2 番目の 11 票入ってますけども、これを選んでもいいのかどうか。これはなしにして、例えばひかた何何とか何何ひかたとか、ひかただけだとちょっと混乱が生じるという意見が先ほど多かったように感じますけども。ひかたを選んでいいということにするのか、ひかたはちょっと混乱が生じるため、選ぶ中には外して、ひかた何何というところにするのか、その辺りご意見のある方がいますか。

○委員 ひかただけだとね、混乱が生じてしまうということの意見がいくつかありましたので、それはやっぱりやめて、何かつけ足したりして、でもひかたの言葉は残したいので、だからプラスした形でひかたを残したいというのもありかななんて思ったりするんですが。

○委員 このひかたっていう案は類似かどうかっていうところを含めて、市民の多くは類似ではないというような判断でこのひかたっていうのが、しかもこれ案数としては第二位の案なんで、なかなか今の判断で削ってしまうっていうのは、委員として力を行使していいのかなっていうのは、若干躊躇するところでもありますので、これを含めて各委員の入れた票の入りで、その流れで決めたらよろしいのではないかなと思うんですけど。最初から除外するとかではなく、委員の判断で、この 2 案を選ぶところにお任せはいかがかと思うんですが、いかがでしょうか。

○委員 先ほど入れなくてもいいっていう話をしましたが、皆さんの意見を聞いてますんで、そういう意見を参考にしてやっぱり選択肢に入れて、ちゃんと上から 2 番目の票は入ってますから、入れて決めたらいかがでしょうか。すみません、私のさっきの取り消しってことで。

○会長 今意見がありました、ひかたは 2 位ということなんで、残すという形でよろしいでしょうか。

それでは 2 つ選ぶという形で皆さんから聞きたいと思います。ひかたは単独の名前でも入れていいということで進めたいと思います。それではちょっとその後の進め方、決め方についてちょっと協議が必要ですので、ここで少し休憩を入れたいと思います。

(休 憩)

○会長 それでは会議を再開します。

これから一人 2 案を言っていただきます。ひかた小学校も候補に入れていただいて結構です。それで上位 3 つをまず選ぶ、そこから 1 案を選ぶような形のほうが、段階を踏んでいいのかなと思いますけども。

○委員 これ応募された校名から既に 5 案を選んでいて、それでまた 2 案を選ぶって、結局

同じことですよね。

○会長 それについては、まずは5案を選んでいただきました。その中で今この会議の中で各委員さんからご意見をいただいて、様々な意見を聞いた中で、もう一度判断を仰ぐというような形で進めてますので、5案をいただいている時にはまだ他の皆さんの意見は聞いてないと思います。今回は他の委員さんの意見を聞いた上で協議をするのがこの代表者会議の中では大事なかなってふうに思うんですけども、そこら辺も含めてどうでしょうか。

2案を選んでいただいて、仮に何何小学校が半数を超えたとしても、そこで自動で決まるわけではありませんので、その点も頭に入れていただいております。

それでは順番に2案お願いします。

(各委員2案ずつ発表)

・ 椿 13票	・ ひかた 5票	・ 椿の海 1票	・ つばき 8票
・ 干潟八万石 1票	・ ひかた未来 5票	・ ひかた八万石 1票	・ 椿絆 1票
・ ひかた椿 8票	・ 干潟の郷 1票		

○会長 それでは集計結果を発表します。まず漢字の椿小学校が13、平仮名のつばき小学校が8、ひかた椿小学校が8ということで、これが上位三つになります。

この中から決めていく形でよろしいでしょうか。それではここからの進め方についてみなさんにお諮りしたいと思います。この3つの中から2つを決めるという形でよろしいでしょうか。ここで一旦2案に絞ってから、最後皆さんで多数決で決めていただくのが一番順番通りかと思うんですけど、よろしいでしょうか。

それではここからは一人一つ挙手をお願いします。

(各委員1案挙手)

〔・ 椿 7票 ・ つばき 4票 ・ ひかた椿 11票〕

○会長 それでは集計結果を発表いたします。まずひかた椿が11票で一位ということで、続いて2番目が漢字の椿が7票。この二つで最後決選投票ということでもよろしいでしょうか。

それでは、議案第4号、統合校の名称について、ここで採決を行いたいと思います。本日の出席委員は22名、議案第4号は議長を除く出席委員の過半数の11名で決定となります。

それでは統合校の名称について、旭市立ひかた椿小学校と答申することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手 16名)

○会長 それでは採決の結果、議案第4号につきましては、旭市立ひかた椿小学校として答

申することに決定したいと思います。なお、答申書の作成につきましては私にご一任に願いたいと思いますがいかがでしょうか。

ご異議ないと判断させていただき、答申について私のほうで取りまとめの上、教育委員会に答申させていただくことといたします。

その他、委員の皆さん何かご質問等はございますでしょうか。

(発言する人なし)

○会長 特にないようですので、本日予定されている議事はこれにて全て終了いたしました。議事進行のご協力ありがとうございました。進行を事務局にお返しいたします。

4 その他

○事務局 最後に次第の4、その他となります。事務局より事務連絡をさせていただきます。

○事務局 (事務連絡)

○事務局 それでは、本日が審議会の最終回となりますので、教育長より御礼のあいさつを申し上げます。

○教育長 それでは委員の皆様、大変お疲れ様でございました。

会議の終了ということですので、ここで一言御礼のご挨拶をさせていただきます。委員の皆様におかれましては、これまで6回の代表者会議にご出席いただき、また大変貴重な意見を賜りましたことを心より御礼を申し上げます。

おかげをもちまして、統合の可否、統合校の位置、開校の時期、そしてたどり着いた決定した名称につきましても答申をいただくことができました。各小学校の地域検討会議に引き続き1年以上の期間をかけて、子ども達のために真剣にご協議をいただいた結果、いよいよこの開校に向けて大きな一歩を踏み出すことができます。

中和小、萬歳小、古城小にはこれまで多くの子どもたちが学び育ってきた場として、数々の思い出が詰まっております。また、そこには地域の多くの方々から愛されてきた歴史と伝統が刻み込まれております。これらの大切な思いを確実にこの後の準備委員会に引き継いで、統合校としての新たな学校づくり生かすとともに子どもたちの笑顔と活気にあふれる学校を持続的に運営できる環境づくり目指し今後も全力を注いで参ります。

結びにこれまでの皆様のご尽力に深く感謝を申し上げますとともに、今後も旭市の教育行政にご理解ご協力を承りますようお願い申し上げます。簡単ではありますが、御礼の挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。

5 閉会

○事務局 それでは長時間の会議となりまして大変お疲れ様でした。以上で閉会とさせていただきます。本日はありがとうございました。

【閉会：午後 8 時 0 8 分】